

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月25日		記入者		連絡先 2455
部 名	財務部	課 名	資産税課	課長名	内田 豊
事務事業名	固定資産評価システム業務委託				
予算上の事務事業名	固定資産評価システム業務委託				
1 総合計画における位置づけ			施策コード		
基本目標	#N/A				
政策名	#N/A				
基本施策名	#N/A				事業開始年度
施策名	#N/A				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
地方税法、同施行令 相模原市市税条例、同施行規則					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入		▼		
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)	
平成21年度評価替え(土地評価)に向けて、市域の路線価評定において用いる、価格形成要因の検討及び用途地域区分の見直しを行ない、市内全域において、均衡の取れた土地評価を行なうことを目的とする。				市内全域に所在する固定資産(土地)。	
(3) 平成17年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
年間を通して実施した打合せ等の検討結果から、平成18年度評価替えに向けて以下のとおり委託業務を実施した。					
<ul style="list-style-type: none"> ・時価路線価の評定 : 17,971本 ・状況類似地区の設定 : 794ヶ所 ・個別評価対象地区の選定 : 53箇所 ・土地価格比準表の作成 : 3部 ・地価下落に伴う評価額の修正(全路線対象) : 1式 ・新規路線のデータ作成 : 1式 ・固定資産にかかる情報提供及び相談業務 : 例月の打合せの他、評価上必要な相談を随時行なった。 ・システム評価に関する報告書の作成 : 7部 ・課税に用いる路線価マスタの作成 : 1式 ・路線価公開台帳の作成 : 6部 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
路線価の評定について、システム評価を採用することは、市内全域において、均衡の取れた土地評価を行なう上で一般的な手法である。全国的にも多数の自治体で採用しており、本市の広ぼう・評価に用いる路線本数の多さを見ても、その必要性は重要なものである。					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	9,135	13,650	23,100	13,860	18,711
一般財源	9,135	13,650	23,100	13,860	18,711
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	9,612	9,019	7,884	8,415	10,021
事業コスト合計	18,747	22,669	30,984	22,275	28,732
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	固定資産評価システム業務委託			対象名称 と単位	評価対象要件数(状況類似地区・個別評価・路線)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	9,135	13,650	23,100	13,860	18,711
対象数	18,628	18,628	18,818	19,806	21,700
単位あたり経費(円)	490	733	1,228	700	862
前年度比		1.49	1.68	0.57	1.23
9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					

指標名と単位	評価対象要素件数(状況類似地区・個別評価・路線)	指標式と指標の説明	土地評価の基礎となる、状況類似地区数・個別評価適用地区数・路線本数の合計。		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	18,628	18,628	18,818		
目標	18,628	18,628	18,818	19,806	21,700
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	評価対象要素件数(状況類似地区・個別評価・路線)	指標式と指標の説明	土地評価の基礎となる、状況類似地区数・個別評価適用地区数・路線本数の合計。		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	18,628	18,628	18,818		
目標	18,628	18,628	18,818	19,806	21,700
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]: 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]: 概ね良好な状況である事業				
	[★★★]: 見直しを行う必要がある事業				
	[★★]: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		固定資産税・都市計画税の算出基礎として必要不可欠な業務である。これまでも市内全域において、均衡の取れた課税に大きく寄与しているところであり、合併後も現状の業務水準を維持し、継続して行なう業務である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
システム評価に際し、多くの土地データを効率よく反映させ、より適正な課税が行なえるよう、価格形成要因等の内容について検討を行う。			今後のOA化の進展やGISシステム導入等と関連して、さらに高度・広汎な活用がなされる可能性がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			